

年齢だより 3, 4, 5 歳児クラス

たくさん遊んでお腹をすかせ、おいしいごはんをたくさん食べた後はお昼寝をします。最初はさみしくて涙が出てしまったり、なかなか寝付けない子もいましたが、少しずつ生活のリズムができてきて、今では「先生、おやすみなさい」「お布団かけて」と食べ終わった子から順番にお昼寝の準備を始めます。お昼寝には保育園で長時間過ごす子どもたちの脳や身体を休め記憶を整理したり、リラックスさせたりする目的もあります。お昼寝でリフレッシュした子どもたちは、大好きなおやつを食べて、午後からも元気一杯好きな遊びを見つけて夢中になって過ごしています。



3 歳児



4 歳児



七夕に向けて飾りを作り始める前に、ブラックシアターで由来を知ったり、プロジェクターを使い実際の夜空を映し出し、ビルや町のあかりがない山の方が星がたくさんきれいに見えることを学び、織姫星(ベガ)、彦星(アルタイル)、白鳥座(デネブ)がひとときわ輝く天の川を映像で見ると「わあー！」と自然に拍手が起きました。安城の七夕まつりをはじめ、全国の七夕まつりの飾りを見ると「作りたい」の声も上がりました。各クラスには素敵な星空が出来上がり、笹の葉には色とりどりの飾りもつきました。皆の願いも届くといいなと思います。

それぞれのクラスで子どもたちと一緒に笹を切りました。「こっちのが大きいよ」「もっと大きいのが見つけた」とお気に入りの笹を見つけ飾りつけをしています。笹飾りを作る中で作り方の書かれた紙を見ながら一生懸命折ろうとしたり、切り止めに挑戦したりしています。困っているお友だちがいると、子どもが先生になって教え合う姿も少しずつ見られるようになってきました。七夕に向け、布やタフロープ、絵本を用意すると「宇宙かな?」「空じゃない?」「なんか夜みたい」「夜の空だったら星がいるね」「天の川みたい」と子どもたちの発想力や考える力に驚かされました。やりたいという興味、意欲、気づきを大切に遊びを発展させていきたいと思います。個性豊かな七夕飾りができました。



5 歳児

